

## 食育運動をどう展開するか

### 独自の数値目標の設定に努力する

**質問** 食育推進への具体的な目標値と栄養教諭育成の進め方は。

**答弁** 国民の心身の健康増進と豊かな人間形成を柱とした生活リズムの基本「早寝早起き・朝ごはん」など、健康ふじみ<sup>21</sup>の事業も含めて、町として独自の数値目標の設定はないが努力をしています。

免許がなくても出来る一番の栄養教諭は、母親であることも付け加えます。

栄養教諭の育成については、栄養士は栄養教諭の免許資格が必要になつて、資格者1名を除いて他2名が受講しています。

地産地消の問題も含めて、家族揃って工夫をして食べましょう」など、食育を是非推進していきます。

その他の質問事項

「団塊世代」の退職に伴う人材活用

・資源を活用したものでくり体験

について



小林節子 議員



## 灰溶融炉建設の地域に対する対応は 地域住民に説明責任を果たす

**質問** 現在計画中の灰溶融炉建設に関し、説明会で出された意見や要望等、関係地域に対する対応をどうするか。また今後の迷惑施設建設への取り組みをどう考えるか。

地域住民の理解と協力を得ることが重要と考えています。

**答弁** 先の説明会を受け、直接の関係区以外にももう少し範囲を広げた区を対象に、6月中に出前講座を実施して、町民の理解を得る中で事業を進めていきます。

その他の質問事項  
・上水道について

どの様な施設であれ、地域住民に対しきちんとした手順で説明をして、



小池一夫 議員